

(家庭数配布)



## エッ、そんなことやる？

5・6年の理科を教えている速水先生から「夏休みの自由研究を集めて校内の理科展をやっています。力作ぞろいなので、ぜひ見に来てください。」とお知らせがありました。理科室に見に行くと…、本当に見応えがある作品ばかりで感心しました。様々な分野の研究があり、また、まとめ方もみんな見事です。本当は全てを紹介をしたいところですが、特に私の印象に残った研究を2つお伝えしたいと思います。

1つは「犬の1日」という作品です。飼っている犬を24時間にわたって観察し、その行動を記録したものでした。「散歩」「食事」「遊ぶ」「寝る」などが円グラフで表され、結果として「半日以上は寝ている。」「夜の方が活発である」ということが分かったようです。何がすごかって、非常にシンプルなことを丸1日ずっと続けるその根気、本当に素晴らしいです。必ずどこかで生きてくることでしょう。

2つ目はザリガニです。ザリガニにいろいろなものを食べさせ、そしてハサミで自分の指を挟ませ、その力強さを調べるという研究でした。ザリガニは雑食ですが、概ね動物性のものを食べさせた方がより力強くなるようで、何となく納得できました。ここで私が注目した点は、自分の身を呈してまでも確かめてみたいというその探求心。感激しかありません。そして最後には「おいしくいただきました。」とありました。(本人に確かめてみると、料理の得意な人にさばいてもらって実際に食べてみたそうです。味を聞くと、「美味しかった。」と言っていました。)

どちらも既成概念に捉われない研究です。そもそも、まず発想が面白いです。「エッ、そんなことやる？」です。でも、歴史を振り返ってみると、世の中の流れを大きく変えてきた人って、そんな人が多いのは事実です。以前のこの紙面で、「日本では周囲に合わせることで、また自分の長所をあまり表に出さないことが美德とされる。だから自己肯定感が育ちにくい。」と述べましたが、この2人には大いに自信を持ってもらって、今後、ぜひ後世に残るような足跡を残してほしいと思いました。

なお、自由研究には保護者の皆様のご支援もあったことかと思えます。お礼を申し上げます。ありがとうございました。

## ◇校長のつぶやきコーナー

皆さんは、「財産とは何か？」と考えたことはありますか。お金でしょうか？家でしょうか？車とか宝石などを挙げる人もいるでしょう。これらを否定するつもりはありませんが、私は、いちばんの財産では「人」ではないかと思っています。心安らぐ家族、一緒に遊んでくれる友だち、勉強を教えてくれる先生や先輩、一緒に仕事をする同僚など。自分を活かしてくれる人、または何か困ったことがあった時に助けてくれる人、こんな人たちが自分の周りにどれだけいるのか、これこそが財産ではないでしょうか。

では、この財産を作る(増やす)ためにはどうすればよいのでしょうか？自分の振る舞いに関係なく、勝手にその財産ができればこんなに嬉しいことはありません。でも、それはなかなか難しいです。ここで私はその1つの方法として、自分の持っているものをいかに分け与えることができるか、この点を挙げたいと思います。思いがけず臨時収入があった、あるいはとんでもない量の贈り物があった、こんなことが起こった時、「ちょっとずつでも周りの人に分けることができないか。」と考えられればと思います。そんなことが自分を応援してくれる人(=財産)が作り、増やすことに繋がっていくのだと思います。

以前、爆笑問題の太田光さんがこんなことを言っていました。「昔の起業家はいかに社会に還元できるか、そのために儲けを得ようとしていた。ところが今の人には儲けること自体が目的になってしまっている。」と。(太田さんはとぼけた発言で笑いをとりますが、こんなことも言うのです。)

人は「まずは自分が可愛い。」、こう思うのが当然ですし、そこに異論は唱えません。でも、もし可能であれば「少しずつでも自分の持っているものを分けてみよう。」と思うことができれば、そんな人が最終的には幸せな人生を送っていけるのではないのでしょうか。

## ◇おまけ

前号の○×クイズの答えです。

- ① キリンの鳴き声は「イヌ」に似ている。 答え：×  
…キリンの鳴き声はウシに似た「モー」。ただ、めったに鳴かないそうです。
- ② コンニャクにある黒いつぶつぶの正体は「ゴマ」である。 答え：×  
…コンニャクの黒いつぶつぶの正体は「海藻」。ひじきなどの海藻の粉末を混ぜるので、それが黒いつぶつぶとなり残る。
- ③ 今までのオリンピックの中でメダルの形が四角いときがあった。 答え：○  
…1900年にあったフランス(パリ)のオリンピックでは四角いメダルが使われた。  
(裏面に続きます。)

④ 太陽の大きさは地球の約 10 倍である。答え：×

…太陽は地球よりおよそ 100 倍大きい。

⑤ 人間の骨の数は大人になるにつれて多くなる。答え：×

…産まれたばかりの赤ちゃんは骨の数が全部でおよそ 350 個。それが大人になるにつれ細かい骨同士がくっついて約 200 個になる。

⑥ コアラは 1 日のうちほとんど寝ている。答え：○

…コアラは 24 時間のうち 18～22 時間は寝ている。

⑦ 緑地小学校が創立された年（1976 年度）は卒業式が行われなかった。答え：○

…緑地小学校は、それより以前からあった中豊島小学校の一部、南桜塚小学校の一部を分割、その 2 つを統合して創立。ただし、対象が 1 年生から 5 年生であったため、初年度には 6 年生がいなかった。よって、その年には卒業式が行われなかった。